

### I 第31週の発生動向 (2016/8/1~2016/8/7)

1. 伝染性紅斑については、東地方保健所+青森市保健所管内において**警報**が続いています。
2. 八戸保健所管内では、引き続きA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり患者報告数が多い状態が続いています。
3. ヘルパンギーナについては、弘前保健所、八戸保健所、五所川原保健所、むつ保健所管内で定点当たりの患者報告数が増加し、青森県全体の定点あたり患者報告数は、前週の0.79から1.00に増加しました。

### II 第31週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青		中南		三八		西北		上北		下北		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
	RSウイルス感染症	1	0.13	1	0.11	10	1.00			2	0.33			14	0.33	7
小児科	咽頭結膜熱	4	0.50	2	0.22	4	0.40			2	0.33	2	0.50	14	0.33	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	6	0.67	48	4.80			1	0.17	1	0.25	59	1.40	-5
	感染性胃腸炎	32	4.00	19	2.11	32	3.20	11	2.20	3	0.50	5	1.25	102	2.43	6
	水痘					1	0.10	2	0.40	1	0.17	3	0.75	7	0.17	-2
	手足口病			3	0.33	1	0.10			4	0.67			8	0.19	3
	伝染性紅斑	10	1.25			1	0.10							11	0.26	-5
	突発性発しん	3	0.38	4	0.44	6	0.60			1	0.17	4	1.00	18	0.43	0
	百日咳															-1
	ヘルパンギーナ	10	1.25	14	1.56	8	0.80	1	0.20	6	1.00	3	0.75	42	1.00	9
	流行性耳下腺炎	8	1.00	3	0.33	2	0.20	1	0.20	1	0.17	2	0.50	17	0.40	-3
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00			4	2.00							6	0.55	-1
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎							1	1.00			2	2.00	3	0.50	1
	無菌性髄膜炎															-1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									1	1.00			1	0.17	1

### III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市2人、弘前1人 (2016年計:178人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2016年計: 2人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患)：東地方+青森市2人 (2016年計: 6人)

### IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

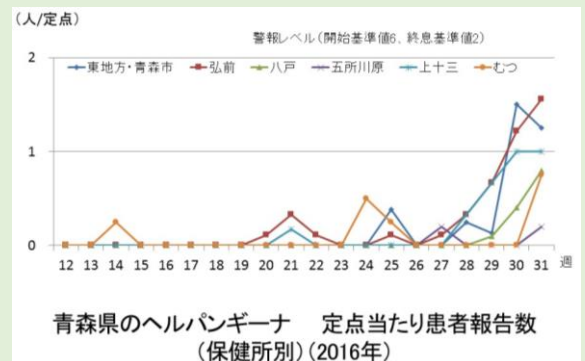
## 感染症の窓

### ヘルパンギーナ (五類定点把握疾患)

ヘルパンギーナは、夏期に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎で、いわゆる「夏かぜ」の代表的疾患です。その大多数はエンテロウイルス属、流行性のものは特にA群コクサッキーウイルスの感染によるものが多く、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性発疹を特徴とします。

患者の年齢は4歳以下がほとんどであり、1歳代が最も多くなっています。

国立感染症研究所の速報データによると、全国の定点あたり患者報告数は第29週(7月18日~7月24日)が3.52、第30週(7月25日~7月31日)が3.85と定点あたり報告数が多い状態が続いています。国内での流行は例年西から東へと推移するとされており、現在、県内では東地方+青森市保健所管内、上十三保健所管内を除く各保健所管内で増加傾向にあることから、今後の発生動向に注意が必要です(上図)。予防には、手洗い、うがいを励行することが重要です。詳しくはこちらをごらんください→[国立感染症研究所](http://www.niid.go.jp/niid/)



V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第21週～2016年第31週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H28.5.23 ~ H28.5.29			A型肝炎1人 つつが虫病1人		侵袭性肺炎球菌感染症1人	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5						
23	H28.6.6 ~ H28.6.12			後天性免疫不全症候群1人			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病2人	
25	H28.6.20 ~ H28.6.26			梅毒1人			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3					レジオネラ症1人	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10		梅毒1人			水痘(入院例)1人	
28	H28.7.11 ~ H28.7.17		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
29	H28.7.18 ~ H28.7.24	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人	E型肝炎1人	梅毒1人			
30	H28.7.25 ~ H28.7.31		つつが虫病1人				水痘(入院例)1人
31	H28.8.1 ~ H28.8.7	侵袭性肺炎球菌感染症2人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				

VI 結核(二類全数把握疾患) (2016年第21週～2016年第31週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H28.5.23 ~ H28.5.29		1	3		2	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5	1	3		1	2	
23	H28.6.6 ~ H28.6.12	2	1	1			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	2		2	1		1
25	H28.6.20 ~ H28.6.26	1	6	2			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3	1	3	4		1	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10	1	3	1	2	2	
28	H28.7.11 ~ H28.7.17	2	1		2	1	
29	H28.7.18 ~ H28.7.24		4	2	2		
30	H28.7.25 ~ H28.7.31	1		1	2	1	
31	H28.8.1 ~ H28.8.7	2	1				

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注:発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第30週累計)

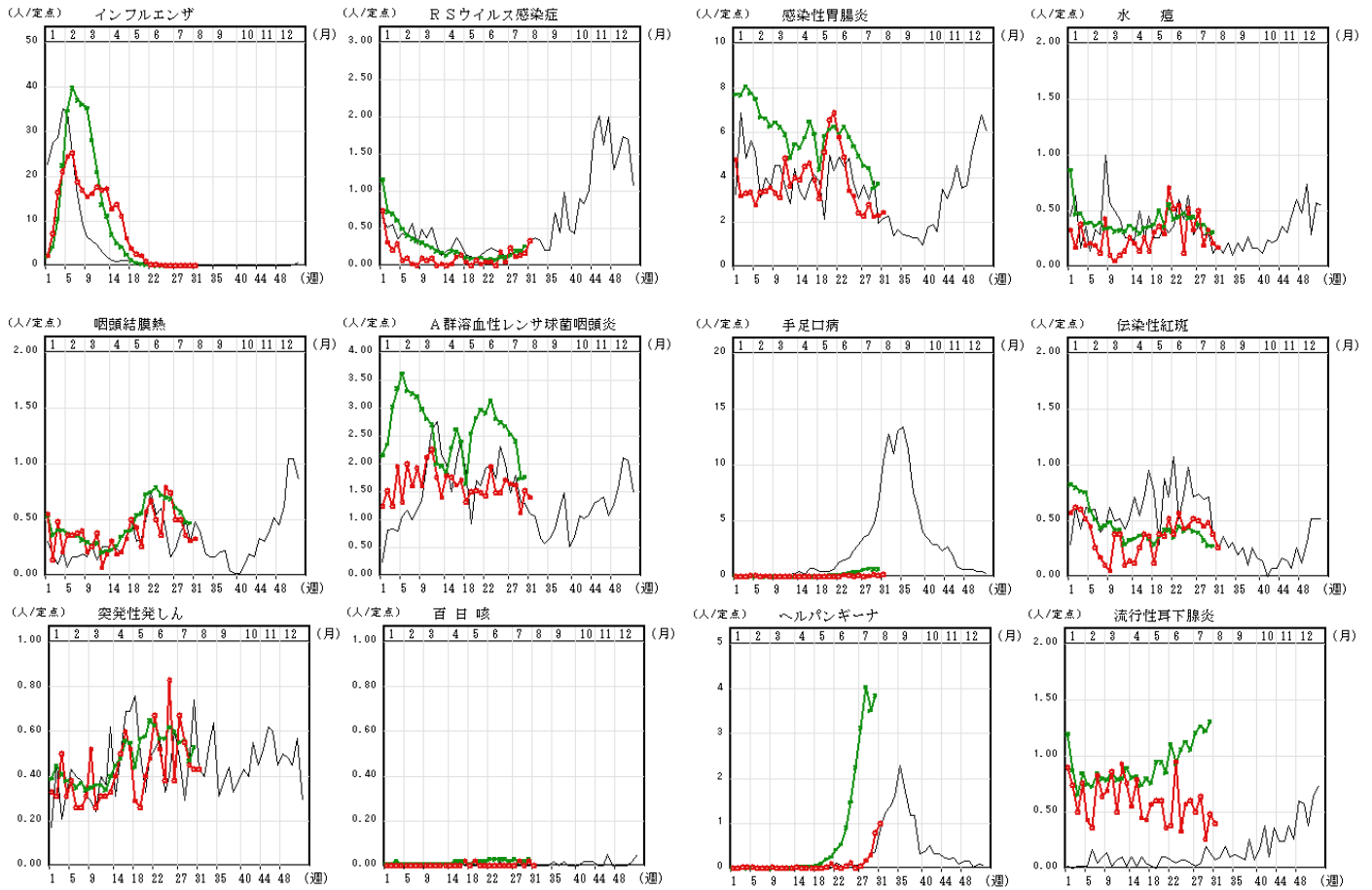
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類		
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回腸熱	コウジウイルス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アムール赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	13672	3	73	1302	29	8	247	196	12	4	4	2	7	36	4	86	188	100	2	30	3	787	7	664	150
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	パンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネバクター感染症							
累積報告数	795	504	6	97	313	813	38	201	28	1701	179	2428	73	69	29	92	16	21							

青森県 (2016年第1週～第31週累計)

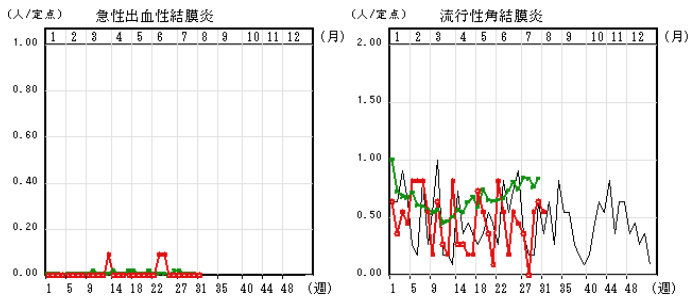
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アムール赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒		
累積報告数	178	2	5	3	1	5	3	2	9	1	2	2	1	6	3	9		

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第31週、但し全国は前週)

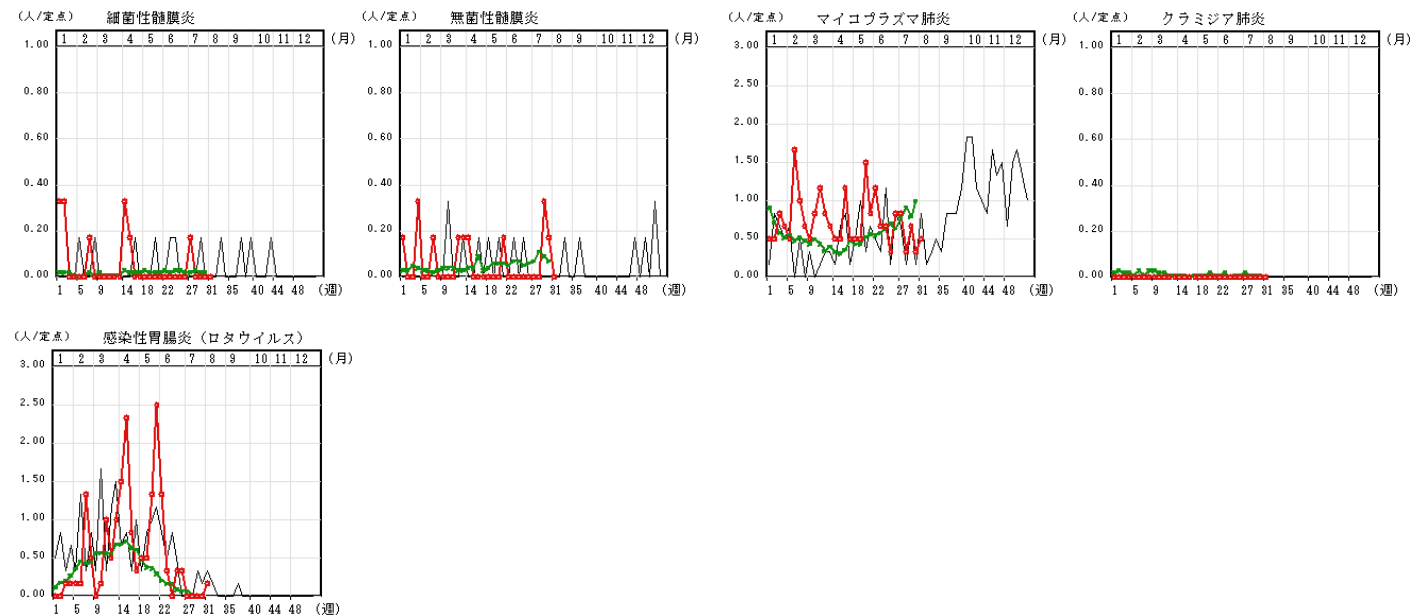
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第31週、但し全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第31週、但し全国は前週)



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第31週  
報告はありませんでした。

### 平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22-25週	26-30週	31週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	5
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	91
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	16
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	308